入院診療計画書(手術室前立腺生検 1泊2日)

担当看護師

ID番号 <u>@PATIENTID</u> 病名(他に考える病名) 氏名 @PATIENTNAME

±:

@PATIENTWARD

病棟

@PATIENTROOM

号室

担当医師 @USERNAME

印

<u>症状</u>

担当薬剤師

その他の担当者名

			@SYSDATE
月日	入院日(月	日) 検査当日	(月日)
経過	検査前	検査後	退院日
目標	準備が整い、安全に生検が受けられる。 入院 	検査後の安静が守られる。 生検後に出血などの合併症が起こらない。	生検後の合併症なく、退院ができる。
検査	9	午後に前立腺生検を行います。(手術室から連絡が来たら、歩いて手術室へ向かいます 。歩いていけない方は、車いすやストレッチャーで向かいます。)	退院 •
処置	点滴開始前に、 <u>浣腸</u> をします。		
観察	体温、血圧測定を行います。 入院時、身長·体重測定をします。	検査後、 <u>一番最初の尿</u> を確認させていただきます。 尿器にとり、ナースコールでお知らせ下さい。	智意
注射	浣腸後 <u>点滴</u> を始めます。	タ方、主治医の回診の後問題がなければ点滴を終了します。	
内服	入院してから、 <u>抗生物質の薬</u> を内服していただきます。 ※入院後、中止になる薬があれば看護師からご説明しま す。	検査後に痛みがあれば、鎮痛剤を処方することができます ので、遠慮なくご相談下さい。	朝食後、入院日に処方した抗生物質の内服があります。 抗生物質の薬は、退院翌日まで内服して終了になります。
食事		検査終了後、軽食が出ていますので、ベッドに座った状態 で召し上がっていただきます。 食事以外はベッドの上で横 になり、安静にお過ごし下さい。	
行動	検査が始まるまでは安静の制限はありません。浣腸や点滴などの処置がありますので、病棟内でお過ごし下さい。	生検後は肛門や尿道からの出血を予防するため、ベッド上での安静が必要になります。ストレッチャーでお部屋に戻ります。 ※翌朝まで排尿は尿器で、排便時は簡易トイレを使用していただきます。ご了承ください	出血などの自覚症状があれば、すぐに看
説明	・看護師が病棟をご案内いたします。 ・医師や看護師から検査の流れについて説明がありま す。		出血や痛みがなければ退院になります。 次回予約票をお渡しします。

注1) 病名は現時点で考えられるものであり、今後の検査等を進めていくにしたがって変わり得るものです。 注3)特別な栄養管理の必要性については、電子カルテ等様式の変更が直ちにできない場合、食事の根

注2) 入院期間については現時点で予想されるものです。

注3) 特別な栄養管理の必要性については、電子カルテ等様式の変更が直ちにできない場合、食事の欄に記載してもよい。

福島県立医科大学附属病院 パス承認番号(No.141) 承認月日(平成22年3月10日)

お大事に!

特別な栄養管理の必要性 有 ・ 無

署名: 続柄: